

とうきょうのうぎょうだいがくとうかしょうがつこう
東京農業大学稻花小学校



冒険心を育成する

とうきょうのうぎょうだいがくせたがやりんせつ
東京農業大学世田谷キャンパスに隣接して、

かいこうあたらしょうがつこうきゆういくり
2019年に開校した新しい小学校です。教育理念は「冒険心の育成」。大学の資源を活用した体

けんがくしゅうじゅじくみちあたら
験学習をカリキュラムの主軸とし、未知なる新し

せいかいいどきこつしゅたいせい
い世界に挑む気骨と主体性をもち、本気になって取り組み、科学的・実践的に学ぶ人間を育てます。



住所／〒156-0053

東京都世田谷区桜3-33-1

TEL／03-5477-4115

URL／<https://www.nodaitoka.ed.jp/>

とうきょうのうぎょうだいがくとうかしょうがつこう
東京農業大学稻花小学校は、2019年4月に開校しました。東京23区内に新しい私立小学校ができたのは、なんと59年ぶりのことだそうです。一期生は、今年やつと4年生になりました。

あらわし新しい小学校の良いところは、校舎が新しいだけではあります。新しい学校の「歴史」を作るために、先生方が工夫し、力を合わせていることが自慢です。

まなづちうしんかん
学びの中心は、「食」や「農」に関するたくさんの体験。田んぼでは田植えや稲刈り、生き物の観察、畑やテラスではさまざまな野菜の栽培をしています。また、大學の先生による講義も、雑草のこと、熱帯の果物のこと、ザリガニの色のことと、そのテーマはいろいろです。大学のキャンパスや農場に出かけることもあります。

それでもうひとつ特徴は、1年生から毎日、英語の授業が

とうきょうのうぎょうだいがくとうかしょうがつこう
東京農業大学稻花小学校は、2019年4月に開校しました。東京23区内に新しい私立小学校ができたのは、なんと59年ぶりのことだそうです。一期生は、今年やつと4年生になりました。

あらわし新しい小学校の良いところは、校舎が新しいだけではあります。新しい学校の「歴史」を作るために、先生方が工夫し、力を合わせていることが自慢です。

まなづちうしんかん
学びの中心は、「食」や「農」に関するたくさんの体験。田んぼでは田植えや稲刈り、生き物の観察、畑やテラスではさまざまな野菜の栽培をしています。また、大學の先生による講義も、雑草のこと、熱帯の果物のこと、ザリガニの色のことと、そのテーマはいろいろです。大学のキャンパスや農場に出かけることもあります。

それでもうひとつ特徴は、1年生から毎日、英語の授業が

とうきょうのうぎょうだいがくとうかしょうがつこう
東京農業大学稻花小学校は、2019年4月に開校しました。東京23区内に新しい私立小学校ができたのは、なんと59年ぶりのことだそうです。一期生は、今年やつと4年生になりました。

とうきょうのうぎょうだいがくとうか
東京農業大学稻花小学校 校長

夏秋 啓子

ぜんこくこうちゅうせんせい
全国の校長先生が小学校の様子をリレー形式で紹介する「校長先生のリレーブログ」。今回は「冒険心の育成」を教育理念とし、東京都世田谷区に開校して4年目を迎えた、東京農業大学稻花小学校の夏秋啓子校長先生です。



かいこうねんめむかあたらしようがつこう 開校4年目を迎えた新しい小学校



あることでどうか。入学式の次の日から、外国人の先生による授業が始まります。もちろん国語や算数といった教科も、とても大切にしていますよ。

しょうがくせい
小学生のみなさんが大人になるところ、世の中はどのようになつてゐると思いますか。人の気持ちを理解して、優しく礼儀正しくふるまうことと、自分の意見を持ち、それを伝える力が大切であることは、きっと変わりません。

みんなさんがたくさんの人と出会い、いろいろな体験を重ねながら、たくましく成長していくことを願っています。